

齋藤 一 様

十月四日夜

前畧

日が少し。あとに成りますが。廿一日の切符四枚。お送り申上げます。おせい方が役者も急暑くと存じます。

今のところ毎日のやうに通ひタメを申し。ひうほにいてわまち。こんな。おせつ

かい。你方も珍らしいやうです。

一枚と矢野さん。その他を適当に。

今のスケジュールでずと僕は。この日は山陰道にまわってさう失礼することになる。お感謝は。後日承りませう。(鎌倉に参ります) いた又振りで矢野さんにもお目にかゝりたく出てまわります。

佛生

(おさらば)

埼玉縣

書留

浦和市上木崎五五九

齋藤 一 様

鎌倉431

鎌倉雪の下

大佛次郎

